

氏名	松下 誠	部署	健康開発学科	職名	教授
研究分野	臨床化学、酵素学、病態検査学				
学位	博士(医学)				
学歴	東京理科大学理学部化学科				
経歴	昭和大学藤が丘病院中央検査部、埼玉県立衛生短期大学講師、スウェーデンウメオ大学臨床生化学教室研究員、埼玉県立大学短期大学部助教授、埼玉県立大学教授、埼玉県立大学大学院教授(兼務)				
所属学会(役職)	日本臨床検査学教育学会(理事)、日本臨床化学会(評議員)、日本臨床化学会関東支部(常任幹事)、日本電気泳動学会(評議員)、日本臨床検査自動化学会、日本臨床衛生検査技師会、埼玉県臨床検査技師会、日本分析化学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学会				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	アガロースゲル電気泳動法を用いるリポ蛋白分画における各脂質の反応性の相違 — コレステロールとトリグリセライドの和を染色する新たなリポ蛋白分画との比較 —	共著	臨床検査学教育 ; 10 : P140-141.	山口奈摘美, 我妻朋代, 小澤恵理, 池澤里桜, 高橋由季, 中島一樹, 松下 誠	2018.4
2	臨床検査の現場に還元する研究を目指して	単著	臨床検査学教育 ; 10 : P23-29.	松下 誠	2018.4
3	血清蛋白測定の実践	共著	検査と技術 ; 47 ; P.23-33.	松下 誠, 中島一樹, 永井謙一	2019.1
(3) 学会発表					
1	アガロースゲル電気泳動における酵素法を用いた新たなリポ蛋白分画染色法の考案	共著	第69回日本電気泳動学会総会、相模原市	○山口奈摘美, 中島一樹, 戸塚 実, 松下 誠	2018.8
2	臨床検査の実践に関わる自動分析法を研究テーマとする大学院教育	単著	第13回日本臨床検査学教育学会学術集会、札幌市	松下 誠	2018.8
3	血清蛋白質検査の矛盾と課題(シンポジウム),総蛋白/アルブミンおよび蛋白分画から算出されるA/G比の逆転現象	単著	第58回日本臨床化学会年次学術集会、名古屋市	松下 誠	2018.8
4	低アルブミン血症における改良BCP法との乖離を回避した新たなBCG法の考案(学生シンポジウム)	共著	第58回日本臨床化学会年次学術集会、名古屋市	○中島一樹, 山口奈摘美, 村本良三, 清宮正徳, 大澤 進, 松下 誠	2018.8
5	リポ蛋白分画中のTG量を測定可能とする新たなリポ蛋白分画法の考案(学生シンポジウム)	共著	第58回日本臨床化学会年次学術集会、名古屋市	○山口奈摘美, 中島一樹, 戸塚 実, 松下 誠	2018.8
6	MAIPA法を用いた抗HPA抗体検出条件に関する検討	共著	第58回日本臨床化学会年次学術集会、名古屋市	○新田祥子, 笠原みちる, 中村潤子, 松下 誠, 松橋美佳	2018.8
7	前希釈システムを利用したピロガロールレッド法による血清総蛋白測定法	共著	日本臨床検査自動化学会第50回大会、神戸市	○米倉雄己, 黒坂響歌, 田中満里奈, 巖崎達矢, 中島一樹, 山口奈摘美, 大澤 進, 松下 誠	2018.10
8	ピウレット法による血清総蛋白値より適合する血清蛋白分画法に関する検討	共著	日本臨床検査自動化学会第50回大会、神戸市	○黒坂響歌, 米倉雄己, 田中満里奈, 中島一樹, 山口奈摘美, 松下 誠	2018.10

9	低アルブミン血症において改良BCP法と乖離しない新たなBCG法の検討	共著	日本臨床検査自動化学会第50回大会、神戸市	○中島一樹, 山口奈摘美, 巖崎達矢, 清宮正徳, 大澤 進, 松下 誠	2018.10
10	LD活性測定とLDアイソザイム分析における基質濃度の相違 ―電気泳動法の基質濃度はどのように設定されるのか―	共著	日本臨床検査自動化学会第50回大会、神戸市	○田中満里奈, 黒坂響歌, 米倉雄己, 中島一樹, 山口奈摘美, 松下 誠	2018.10
11	酵素法でコレステロールとトリグリセライドの和を染色する全自動リポ蛋白分画の考案	共著	日本臨床検査自動化学会第50回大会、神戸市	○山口奈摘美, 中島一樹, 巖崎達矢, 戸塚 実, 松下 誠	2018.10
12	自動分析法を研究テーマとする大学院教育	単著	日本臨床検査自動化学会第50回大会、神戸市	松下 誠	2018.10
(4) その他					
1	検査法の開発・改良は新たな視点を生む ―第53回小島三郎記念技術賞を受賞して―	単著	保健医療福祉科学 ; 8 : 93-94.	松下 誠	2019.3
2	血液型と生化学検査項目との関係 ALPと血液型	単著	Medical Technology ; 47 : 21.	松下 誠	2019.1
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	日本臨床化学会関東支部分科会プロジェクト		アミラーゼ活性測定の勧告法と日常検査法に選択する標準化対応法との相違 (研究分担者)		2018.9～2020.8
2	埼玉県立大学奨励研究 (A研究)		総蛋白・アルブミン測定および蛋白分画の両者のA/G比の逆転現象の解明。― セルロースアセテート膜およびアガロースゲル電気泳動法の相違 ―(研究代表者)		2018.4～2019.3
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	臨床化学分析 (科目責任者)	2018.4～2018.9	私が編著となっている臨床化学検査学を教科書として講義を実施した。		
2	臨床化学検査学 (科目責任者)	2018.9～2019.3	私が編著となっている臨床化学検査学を教科書として講義を実施した。		
3	臨床検査概論	2018.4～2018.9	臨床化学検査の入門に関わる資料を作成して講義を行った。		
4	生体情報評価学 (大学院)	2018.4～2018.9	臨床化学研究法についての資料を作成して講義を行った。		
(2) 演習					
1	臨床検査薬演習 (科目責任者)	2018.9～2019.3	本学オリジナルの演習テキストを作成して実施した。		
2	健康福祉科学演習 (大学院)、科目責任者	2018.9～2019.3	特別研究指導教員として大学院生に文献抄読会を実施した。		
(3) 実習					
1	臨床化学分析実習 (科目責任者)	2018.4～2018.9	本学オリジナルの実習テキストを作成して実施した。		
2	臨床化学検査学実習 (科目責任者)	2018.9～2019.3	本学オリジナルの実習テキストを作成して実施した。		
3	臨地実習	2018.9～2019.3	1施設の担当教員として実習のマネージメントおよび指導を行った。		
4	IPW実習	2018.10～2019.3	統括科目責任者として適切に対応した。		
(4) 論文指導					
1	博士前期課程	2018.4～2019.3	指導教員として4名(2名は本年度修了)、副指導教員として1名を指導した。		
2	卒業研究	2018.4～2019.3	検査技術科学専攻4年次生3名を指導した。		

(5) その他				
1	学年間交流会開催	2018.4～2019.3	検査技術科学専攻および大学院生18名を対象に交流会を2回開催した。	
2				
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	第12回1都2県臨床化学検査研究班合同研修会講師	1都2県臨床化学研究班	ALPのJSCC法とIFCC法の相違と最近の動向	2018.7
2				
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	日本臨床検査学教育協議会	副理事長	2015.4～	
2	日本臨床検査学教育協議会 学会運営委員会	委員長	2017.5～	
3	日本臨床衛生検査技師会誌 医学検査	査読委員	2007.4～	
4	日本臨床化学会 ALP標準化プロジェクト	委員	2014.4～	
5	臨床検査技師試験委員会	委員	2015.6～	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
5. 学内運営(委員会委員)				
1	教育研究審議会委員			
2	健康開発学科学科長			
3	教員評価委員会委員			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	第53回小島三郎記念技術賞	公益財団法人 黒住 医学研究振興財団	2018.6	
2	第69回日本電気泳動学会総会 若手優秀ポスター賞(博士前期課程指導学生受賞)	日本電気泳動学会	2018.8	
3	第58回日本臨床化学会年次学術集会 トラベルアワード(博士前期課程指導学生受賞)	日本臨床化学会	2018.8	
4	日本臨床検査自動化学会第50回大会 優秀演題賞(博士前期課程指導学生受賞)	日本臨床検査自動化学会	2018.10	
5	日本臨床検査自動化学会第50回大会 学会誌掲載候補論文(原著論文)推薦 (卒業研究指導学生)	日本臨床検査自動化学会	2018.10	
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			